

橋本市 青少年センターだより

平成27年(2015年)10月号
橋本市教育委員会 社会教育課
(青少年センター)
TEL/FAX (0736) 32-2124
genki@3rd.city.hashimoto.wakayama.jp

神無月

日本中の神様が会議を開くため出雲の国(島根県)に集まり、他の国から神様がいなくなることから神無月と呼ばれています。神様が集まる出雲の国では神在月(かみありつき)と呼ばれているそうです。この時期出雲の国には神様だけではなく、全国の大学駅伝チームも集まり、大学駅伝シーズンの開幕を告げる出雲全日本大学選抜駅伝競争大会で健脚を競い合いました。ついこの前まで暑い日が続いていたのに、寒露を過ぎ駅伝が話題にあがるほど本格的な秋の深まりの時期を迎えています。五穀の収穫もたけなわで祭り囃子や山車を引く威勢のいい声が収穫を喜んでいるかのようです。

学校でも四月に種を蒔いた様々な取組が実りの時期を迎え、子ども達の成長した姿がたのしみを感じさせてくれます。さらなる大きな実りとなりますように澄んだ秋の空にお祈りします。



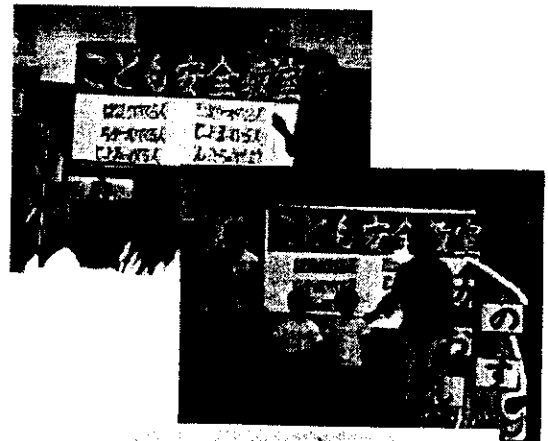
おまわりさんと安全教室&こども安全教室

9月2日西部地区公民館でおまわりさんと安全教室、9月8日には三石台幼稚園でこども安全教室が開催され、補導職員手作りの紙芝居で自分の身は自分で守るということを楽しくそして真剣に学んでくれました。

またおまわりさんと安全教室では、山田駐在所のお巡りさん、きしゅう君も参加してくれました。これを機に、普段の生活においても、子どもたちの安全への意識が高まってくれることを願います。



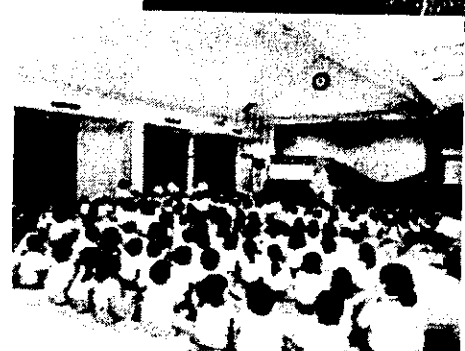
おまわりさんと
安全教室



「連れ去り」防く台言葉 イカのおすし

知らない人について **き**かない
車や悪い話に **き**かない
「たすけて」と **き**お声を上げる
きすぐに逃げる
大人の人に **き**らせる

（おまわりさんや知らない人について話さないようにしましょう。）



こども安全教室

10月補導状況

橋本署・かつらぎ署分

学別 行為	小学生		中学生		高校生		有職少年		無職少年		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
喫煙			1		2	1	3		1	1	6		13	2
深夜徘徊				2	12	4	4	1	1				17	7
急学					1								1	
飲酒							3				5		8	
犯罪少年					1		1						2	
万引き														
合計			1	2	16	5	11	1	2	1	11		41	9

有害図書等回収状況

有害図書				その他			
雑誌	マンガ・小説	DVD・ビデオ	合計	雑誌	マンガ・小説	DVD・ビデオ	合計
4	0	10	14	23	18	0	41

10月主な行事予定

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 9日(金) おまわりさんと安全教室
(隅田地区公民館) | 16日(金) 県センター会教職員部会
(和歌山市) |
| 14日(水) 万引き防止キャンペーン
(オークワスーパーセンター) | 28日(水) 紀北センター会
(高野町) |
| 16日(金) おまわりさんと安全教室
(橋本地区公民館) | 30日(金) 県センター会行政職員部会
(高野口地区公民館) |

センタ君のひとり言

その昔仕事帰りの男性諸氏が赤ちようちんでいっぱいやりながら「戦後強くなったのは女と靴下だ」と愚痴っていた時代がありました。「ウーマンリブ運動」が日本にも広がり、女性の権利拡大を声高に叫ぶ光景を小欄もかすかな記憶として残っています。ただしこの愚痴には、実権は男にあるが…という含みが残されているように思います。そして時が流れ、「21世紀は女性の時代」と言われています。女子サッカーなどでしこジャパンの活躍、レスリングや卓球、バレーボールでも女性の活躍は男子のそれをはるかに凌ぎます。スポーツの世界だけでなく各界での女性の台頭は当時のような特別視する環境で生まれてきているものではないように感じます。社会のグローバル化が進み、女性がもつ力が正当に評価される世の中になってきたということでしょう。そして今後もこの傾向はますます進んでいくと予測できます。

これは男性はもういらないとか、女性は男性より優秀で強いということではありません。男性にも女性にいろんな人がいます。「女性の時代」ということばを「女性的な感性の時代」と読みかえるとわかりやすいかもしれません。人が3人いると男性は縦に並べたがり、女性は横に並べたがるとのこと。競争より共感の感性ということだと思います。これも言い換えると、これからの時代は『豊かな感受性』が求められる』ということでしょうか。

参議院での安全保障関連法案の採決を巡る与野党のドタバタ劇。はちまきをした野党の女性議員たちが委員会室の前に人間バリケードをつくり、委員会室に入ろうとする与党の男性議員が身体に触れようものなら「触るな、セクハラだ!」と大声で叫ぶ。状況を打開するため参議院議長が女性衛視を出動させれば「女を利用するな、こうやって女を使うんだな、今の政権は!」騒ぎたてる。野党の議員だけでなく与党の女性議員も野党の男性議員に「羽交い締め」にされた、セクハラだ!」と大声でやり返す始末…

「女性の力」を実感することを多々経験し、今後女性の益々の活躍を願う者として…
あなた方に「女性的な感性」、「豊かな感受性」をかけらも感じません!